

投稿案内 (平成 29 年 5 月 20 日改訂)

日本菌学会ニュースレターは、会員への様々な情報提供と会員相互の交流を図ることを目的に、年 4 回(1 月, 3 月, 7 月, 9 月)発行されます。学会運営サイドからの報告や最新情報のアナウンスとともに、会員からの投稿による菌類全般に関する資料、研究レポート、報告、紹介、随想、解説、表紙写真(線画を含む)などを掲載します。投稿にあたっては、次のことを遵守してご執筆下さい。

1. 原稿はワープロソフト (MS Word, テキストエディタなど) を用い、A4 版用紙を縦長に、上下左右を 2.0 cm 以上空けて、2 段組み、1 行あたり全角 24 字、1 頁 42 行の横書きで作成して下さい。図表・写真についても、可能な限り別の電子ファイル (EPS, TIFF, JPEG, BMP などの画像ファイル、あるいは Adobe Photoshop (PSD), Illustrator (AI)) をご用意下さい。
2. 原稿は、電子メールの添付書類か、または郵送 (CD-ROM) にてお送り下さい。郵送の場合はプリントアウト 1 部も添付して下さい。投稿に際しては、必要事項を記入した投稿票を添付して下さい。電子メール投稿時の標題は、NL-#### (####は投稿者の姓のローマ字表記; 山田なら NL-Yamada) として下さい。電子ファイルが比較的大容量の場合には、送付方法について予めご相談下さい。投稿料は不要です。
3. 原稿作成にあたっての注意点: できるだけ簡潔な文章で作成して下さい。口語的な表現、難しい言い回しや一般的でない漢字、特殊な専門用語は避けて下さい。**アラビア数字および英字は半角**に統一して下さい。**句点は全角ピリオド「.」, 読点は全角カンマ「,」, 日本語の文中での括弧は全角「()」で入力**して下さい。いずれの原稿も、体裁や文体の変更、内容の修正、投稿雑誌の変更などについて、編集委員会から指示がなされる場合があります。
4. 資料・研究レポートは原則として刷り上がり 5 頁 (原稿ベースで 10 枚程度) 以内、紹介・随想・解説は刷り上がり 3 頁 (原稿ベースで 6 枚程度) 以内とします。超過頁の可能性がある場合には、予め編集委員長までお問い合わせ下さい。
5. 図表 (写真を含む) は白黒で印刷されますが、ホームページ掲載分 (PDF 版) はカラー対応が可能です。写真の場合には、できるだけカラー版をご用意下さい。図表の枚数は特に制限しませんが、本文と図表を合わせて制限頁内に収まるようご調整下さい。原稿の右欄外に、図表の挿入位置を示して下さい。また、誌面の

- 都合ですべての図表を掲載できない場合があります。
6. 資料・研究レポートは幾つかの節に分け、太字の小見出しをつけて下さい。菌のリストを含む原稿の場合、原稿に使用した標本は博物館等に寄託して下さい。また根拠にした図鑑名を示して下さい。引用文献は最小限に留め、例に従って記述して下さい。
 7. 和名は学会推奨和名を使用してください。また、新和名を提唱する場合は、データベース委員会の提言・勧告 (日菌報 49:99-101, 2008) を参照して下さい。
 8. 編集委員会による編集・校正後、著者校正をお願いします。受け取り後、48 時間以内に校正しご返送下さい。原稿を郵送にて投稿いただいた場合、CD-ROM 等は印刷完了後に返却します。別刷りは原則的に受け付けておりませんが、ご希望の方は編集委員までお問い合わせ下さい。
 9. 支部、談話会、同好会などの会合、研修会、観察会の開催予定、各地の博物館などで開催される展示会などの情報も随時受け付けます。ただし、各号発行日の 1 ヶ月前までに到着するようご注意ください。
 10. その他詳細は、日本菌学会会報の投稿規定、投稿細則に準じます。

引用文献の表記例 (ローマ字アルファベット順)

- Breitenbach J, Kränzlin F (eds) (1984) *Fungi of Switzerland. Vol. 1 Ascomycetes (English edn.)*. Luzern
本郷次雄 監修, 幼菌の会 編 (2001) カラー版きのこ図鑑. 家の光協会, 東京
今関六也・本郷次雄 編 (1987) 原色日本新菌類図鑑 (II). 保育社, 大阪
今関六也・大谷吉雄・本郷次雄 編 (1988) 日本のきのこ. 山溪カラー名鑑. 山と溪谷社, 東京
環境庁 編 (2000) 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 - レッドデータブック-9 植物 II (維管束植物以外). 自然環境研究センター, 東京
Largent DL (1986) How to identify mushrooms to genus I: Macroscopic features. Mad River Press, Eureka
Ogawa Y, Hayashi S, Degawa Y, Yaguchi Y (2001) *Ramicandelaber, a new genus of the Kickxellales, Zygomycetes*. *Mycoscience* 42:193-199
佐藤大樹 (2003) スピッツベルゲン島滞在記 (第 7 回 国際菌学会フォーレイ). 日本菌学会ニュースレター 2003-1:7-13
杉山純多・岡田元 (2001) 証拠 (voucher) となる標本・培養菌株の役割と寄託の重要性. 日本菌学会会報 42:53-56

原稿の送付先

日本菌学会ニュースレター編集委員長 白水 貴
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577
三重大学大学院生物資源学研究所
Tel: 059-231-6978
E-mail: shirouzu@bio.mie-u.ac.jp